

九州・沖縄地方の地球温暖化影響・適応策検討に関する
地域WGモデル地方公共団体

募集要領

平成23年10月

九州地方環境事務所

1．目的

九州・沖縄地方の地球温暖化適応策が各地方公共団体で進展するために、地方公共団体が具体的に適応策を進めていくための課題及び手順等をケーススタディにより明らかにすることを目的に、九州・沖縄地方の県もしくは市町村をモデル地方公共団体とした地域WGを設置することとし、ご協力いただける地方公共団体を募集するものです。

2．検討内容

地域WGは、モデル地方公共団体の適応策関係部局、九州・沖縄地方地球温暖化影響・適応策検討会の委員、環境省九州地方環境事務所により構成し、「気候変動適応の方向性」(平成22年11月、気候変動適応の方向性に関する検討会)に示された「初動の5つのステップ」の手順等を参考にしつつケーススタディとして適応策の推進手順等を検討します。

この検討結果は、とりまとめた上で九州・沖縄地方の各地方公共団体に共有し、各主体の適応策推進の手がかりとすることを想定しています。

なお、地域WGには環境部局だけでなく、適応策に関係する部局にも出席いただき、モデル地方公共団体全体で適応策推進の検討を行っていきます。

3．募集対象・団体数

九州・沖縄地方の県または市町村、1団体

4．募集期間

平成23年10月11日(火)～平成23年10月28日(金)

5．地域WG開催時期・回数

平成23年11月下旬～12月中旬、1回

6．開催場所

モデル地方公共団体が所有する30名程度収容可能な会議室

7. モデル地方公共団体にご協力をお願いしたい内容

- ・参加者（30名程度）が収容できる会議室をお貸してください。
- ・検討の素材となる資料をご提供ください（容易に収集可能な範囲で結構です）。

資料（例）

計画書（総合計画、環境基本計画、地球温暖化対策実行計画など）

適応関連施策の実施状況

気象データ（気温、降水量、降雪量、真夏日や熱帯夜の日数 など）

大雨や台風による被害状況 など

生物分布状況（南限・北限種、希少種、外来種）、植物季節の変化（サクラの開花、紅葉の時期）、シカ等の野生鳥獣の分布 など

高温等による農作物の生育・栽培期間の変化 など

熱中症患者数 など

8. 応募方法

別紙応募申請書に必要事項を記載の上、以下の「問い合わせ・応募先」まで、E-Mail、ファクシミリにて、ご応募ください。

[問い合わせ・応募先]

環境省 九州地方環境事務所 環境対策課（担当：寺西・高木）

〒862-0913 熊本県熊本市尾ノ上 1-6-22

TEL: 096-214-0332 FAX: 096-214-0349